

平成30年度 指定管理業務 評価票

蜻蛉池公園	【指定管理者】泉州緑化グループ	【指定期間】平成30年4月1日 ～ 平成35年3月31日	【所管課】 岸和田土木事務所 都市みどり課
-------	-----------------	------------------------------	--------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価		【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言	
			評価 (S～C)	評価 (S～C)		
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○公園を起点とした、地域の環境と人々を結びつけ、活動を広げるため以下のイベントを実施した。 (4/22タケノコ掘りを楽しもう！、4/29野草のガッコウ春編、5/19～20春のローズフェア2018、6/10あじさいフェア2018、7/31～9/2蜻蛉池公園で水あそびをしよう、8/19PETロケットを飛ばそう、9/23盆踊り&縁日、9/24秋の全国交通安全運動・交通安全教室、10/14野草のガッコウ果実編、10/21ポニーに乗ろう、10/27～28秋のローズフェア、11/4バーベキュー広場開場、11/11東北復興支援蜻蛉池公園サンマ祭り) ○岸和田シティプロモーション主催サイクルパーティにブース出展 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案内容に沿い、公園管理の基本方針に示すとおり、水とみどりに包まれた豊かな自然と環境資源を活かした公園づくりに努めることができた。地元密着のネットワークを活かし新たなイベントを誘致し、多くの来園者が訪れたため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○自然環境を生かした地域と連携したイベントを実施し、公園の魅力を発信したことは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 自然環境を生かした地域と連携したイベントを実施し、公園の魅力を発信したことは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎月、オーパス施設利用時の本人確認を実施。 ○管理事務所、野原の広場、とんぼハウスに掲示板を設置し、園内情報を掲示した。 ○フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、HPのSNS等による情報提供を実施した。 ○車いすの貸出を実施した。(64台) ○テニスコート利用率(平均2時間利用、センターコートは8時間利用)【通常コート:平日2%,土日祝14%】【センターコート:平日12%,土日祝52%】 ○大規模イベント【ローズフェア:春30,000人、秋20,000人】【あじさいフェア:9,000人】 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案どおり、誰もが平等・自由楽しめる施設であるとの認識のもと、公平かつ公正なルール運用や管理運営に取り組むことができたため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○ホームページやfacebook等の情報更新が早く、来園者に効果的な公園PRができています。</p> <p>○車いすの無料貸出を分かりやすく案内し、利用実績が64台と高い頻度で使用されており、利用者への十分な配慮を行った。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 障がい者への配慮や、オーパスシステムによる不正利用防止やホームページ等での広報活動は評価できる。 引き続き、あらゆる立場の人に対する公園の利用促進に努められたい。</p>
	公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。) ※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○来園者数は、626,166人であった。(4月～11月) ○スポーツハウス及びとんぼハウスにて、Wi-Fiフリースポット化を実現した。 ○スポーツハウスにてラケット・ボールの無料レンタル実施(41件利用有) ○駐車場にて早朝割引を実施した。(637台利用有) ○スポーツ施設利用者に駐車場割引券を進呈した。 ○管理事務所にて、双眼鏡の無料貸出を実施した。 ○ローズフェア等のイベント開催時に花苗等の販売を実施した。 ○ベンチ・テーブルのセットを50セット設置し、休憩やお弁当の飲食ができるようにした。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案どおり、誰もが平等・自由楽しめる施設であるとの認識のもと、公平かつ公正なルール運用や管理運営に取り組むことができたため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○Wi-Fiフリースポットの設置や園内に簡易型のベンチ・テーブルを設置し、公園利用者の利便性を高めている。</p> <p>○駐車場の早期時間帯入庫の割引制度やスポーツ施設での用具無料貸出など、来園者増に向けた意欲的な運用を図っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 駐車場料金の早朝割引の導入や、無料Wi-Fiスポットの設置、そしてスポーツ施設での用具無料貸出など、利用者の利便性向上に柔軟に対処している点は評価できる。 引き続き、幅広い利用者の利便性向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
(3) 利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。) (※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)	【実績】 ○大芝生広場北にバーベキュー可能地区を設置11月4日運営を開始した。 【自己評価】 ○開始時期が計画より遅れたが、利用者には好評なので、A評価とした。	A	概ね事業実施計画書の提案などに沿ったが、収益事業の予定収益と還元策が不十分であった。 ○提案事業の開始時期が予定より遅れ、想定していた収入を得られなかった。次年度以降の取組を期待する	B	概ね事業実施計画書の提案などに沿ったが、バーベキュー事業の開始が遅れ、収益事業の予定収益と還元策が不十分である。 次年度以降の取組を期待する。
	トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接客等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)	【実績】 ○接客研修実施、テーマ「おもてなしの心」11/21実施。 ○遊具の不具合等によるトラブルや事故防止の安全対策の観点で、1日2回の日常巡視での点検のほか、週末利用者の遊具事故防止を図るために別途毎金曜日と月曜日に遊具点検を実施。 【自己評価】 ○提案どおり実施したため、A評価とした。	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○接客や施設の安全点検を水準以上に取り組み、トラブルの予防や危険箇所の早期発見に努め、来園者の安心安全な公園利用ができています。	A	遊具の安全点検などのトラブルの未然防止の取り組みは評価できる。引き続き、トラブルの未然防止に努められたい。
	草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)	【実績】 ○主要植物管理 (4月・5月) ・花木園の管理、フジの花がら摘み、剪定を実施 ・水仙郷の管理、人力除草を実施 (6月・7月・8月・9月・10・11月) ・花木園の管理 レンギョウ・ユキヤナギの透かし剪定を実施 レンギョウ・ユキヤナギ・フジに化成肥料施肥を実施 クチナシ・フヨウ・ベニバスマコモにオルトラン粒剤株元散布による病害虫防除を実施 ・水仙郷の管理 スイセン植栽地侵食竹の間伐作業実施 (8月・9月・10・11月) ・花木園の管理 サクラ・ウメ等にモンクローシャチホコの発生を確認、園路付近を重点的にトレポン(1200倍)の散布実施 フジの徒長枝の剪定を実施 ・水仙郷の管理 秋の植え付けのため、密になっている場所のスイセンの球根の堀上げ実施 ○草地管理 ・除草A(7回):7回目完了、・除草B(5回):5回目完了、・除草C(4回):4回目完了 ・除草D(3回):3回目完了、・除草E(2回):2回目完了、・除草F(1回):1回目完了 以上の各除草区域を適期に実施し、園内美化に努めた。 ○花壇管理 エントランス花壇:5/25、10/29、大池沿い花壇:5/25、センターコート花壇:6/5、10/30、植替え 【自己評価】 ○提案通り、全ての項目の実施に加え、計画以上の除草・芝刈を実施し、美観・利用共に良好な広場環境を来園者に提供できたため、A評価とした。	A	当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○イベントの開催時期に合わせた草地管理や、特殊庭園の花の展示に工夫を凝らしており、事業実施計画に沿った管理を行っている。	A	事業実施計画書の提案などに沿った草地管理等が行われている。 イベントの開催時期に合わせた草地管理や、特殊庭園の花の展示に工夫を凝らしており、事業実施計画に沿った管理を行っている点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】 ○園内清掃 公園入口周辺:毎日清掃 ・スポーツハウス周辺・園路:週4回清掃 ・広場・球技場・駐車場など:週2回清掃 ・花木園・あじさい園・水仙郷:週1回清掃 ・ふれあいの森・第2駐車場:隔週1回実施 ・球技広場周辺・展望台周辺・第3駐車場周辺:月1回実施 4・5・6月:随時落ち葉清掃を実施 子供の国の側溝・会所の清掃(土砂を除去) 7・8・9・10月:台風後の落葉清掃・落下枝の回収</p> <p>【自己評価】 ○提案どおり、全ての項目の実現に加え、繁忙期には計画以上の清掃を実施、トイレに一輪挿しを実施するなど、美観・利用両面により良好な環境を来園者に提供できたため、A評価とした。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○来園者数を見越した清掃回数の設定と高い美化意識により、来園者の快適な施設利用への対応ができています。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 来園者数を見越した清掃回数 の設定と、トイレへの一輪挿し など高い美化意識により、来園 者の快適な施設利用への対応 ができています。評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努 められたい。</p>
	プールの運営、維持管理について、良好な管理を行ったか。					
	運動施設について、良好な管理を行ったか。(頻度および技術について確認。)	<p>実績】 ○テニスコート:日常管理(隔週1回)実施・センターコート:日常管理(隔週1回)実施 ・球技広場:整地(週1回)実施 ○球技広場及びゲートボール場は、部分掻き起し、苦汁散布、球技広場内野ベース内不陸整正を実施。</p> <p>【自己評価】 ○提案どおり全ての項目を実施し、運動施設の良好な環境が維持できたため、A評価とした。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○テニスコートや球技広場、ゲートボールコート等の運動施設の適切に管理しており、良好なグラウンドコンディションで施設利用の提供を行っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 テニスコート、球技広場、ゲート ボールコート等の運動施設の 利用状態を常に良好に保持す るための適切な管理を行って いることは評価できる。 引き続き、幅広い利用者の利 便性向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>実績】 <バラ園の管理> ○(6・7月) つるバラの古枝更新の為、シュートを生かす仮剪定を実施した。 (8・9月)10月27・28日のローズフェアに向けて秋バラのための夏季剪定を行っている。 ○(8・9月)必要な場所には竹の支柱を立て、つるバラの仮誘引を行った。 ○(6・7月)摘花を2回実施した。葉かき、ブラインド処理を1回実施した。 (8・9月)摘花の3回目を行った。(10・11月)摘花作業をバラ園全域で随時行っている。 ○(6・7月)薬剤散布の際、微粉ハイポネックス(500~800倍)による葉面散布を同時に行っている。(8・9月) 微粉ハイポネックス(500~800倍)による葉面散布を継続的に実施している。中耕を行いながら化成肥料(8-8-8)を施肥した。 (10・11月)夏の暑さによりバラの株が弱っていたため、バラの液体肥料(400倍~800倍)施肥の際に活力剤メネデルを同時に散布した。新芽の動き出しに合わせて微粉ハイポネックス(500倍~800倍)の葉面散布を実施した。 ○(4・5月)4月から25度を超える日が多く、葉害の発生を避けるため気温の上がない早朝に散布を実施した。(6・7月)通常の薬剤散布に加え、枝葉を強くして病気を予防する目的で微粉ハイポネックス(500倍~800倍)の散布も同時に行った。 (8・9月)通常の薬剤散布に加え、枝葉を強くして病気を予防する目的で微粉ハイポネックス(500倍~800倍)の散布を継続して行っている。ネキリムシ対策としてオルトランDXの株元散布を実施した。(10・11月)通常の薬剤散布に加え、枝葉を強くして病気を予防する目的で微粉ハイポネックス(500倍~800倍)の散布を新芽の動き出しに合わせて行った。 ○4・5月機械除草2回と人力除草1回を実施した。(6・7月)機械除草3回目を実施した。人力除草2回目を実施した。イングリッシュガーデンのバラ植栽地に水が溜まるため水抜きの溝掘りを行った。(8・9月)機械除草の4回目、5回目を実施した。人力除草の3回目、4回目を実施した。(10・11月)機械除草6回目人力除草5回目を実施した。 以上について、春秋のローズフェア開催時期に合わせた苗圃、摘花、灌水等を実施し、天候等の変化に対応した庭園管理を実施した。</p> <p>【自己評価】 ○提案通り、すべて項目を実施、バラの剪定、あじさいの剪定に、技術力を注ぎ良好な環境を維持促進できた。 ○地元CVテレビや新聞報道等により、大勢の来園者を迎えることができた。 ○上記の理由やアンケートにおける高評価を得ているので、A評価とした。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○「バラ園」及び「あじさい園」の特殊庭園の魅力向上のため、植物管理技術の向上と花の生育状況を細かく管理し、天候不順な条件下でも適切な生育管理を行って来園者の彩り豊かな庭園鑑賞の期待に応えている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 「バラ園」及び「あじさい園」の特殊庭園の魅力向上のため、植物管理技術の向上と花の生育状況を細かく管理し、天候不順な条件下でも適切な生育管理を行って来園者の彩り豊かな庭園鑑賞の期待に応えている点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	重要公園施設について、良好な管理・運営を行ったか。					
	管理対象外施設である海岸管理者との連携や海岸利用者について応募時の提案を実施できたか。					
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】 ○(4/22)タケノコ掘りを楽しもう！、4/29野草のガッコウ春編、8/19PETロケットを飛ばそう、10/14野草のガッコウ果実編を開催した。 ○園内のどんぐりを持ち帰る事ができるようにした。 ○養父先生による、里山の公園としての蜻蛉池公園の管理について講習実施。</p> <p>【自己評価】 ○提案どおり全ての項目を実施したため、A評価とした。</p>	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○園内に自生する野草の観察等の自然環境学習イベントについても、体験のみならず有識者の講座を開く座学を開催し、自然環境についてより広範囲で考える機会の提供を行っている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 自然環境学習の積極的な実施などの点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適格に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○巡視体制について、土日祝は4名2班体制に強化して実施した。 ○瑕疵早期発見について、大阪府からの事故事例等通達を参考に実施した。 ○衛生管理について、トイレに石鹼を設置、消毒を実施した。 ○防犯対策については、夜間照明点検を毎月1回実施した。 ○定期点検は、電気定期点検、下水ポンプ点検を実施した。 ○修繕については、各種修繕を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案どおり、利用者の安全確保対策に努める事ができたため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○週末の巡視体制を強化するとともに、設備の動作確認も定期的実施し、トラブルの予防に努めた。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>巡視点検による異常箇所の早期発見や、週末の巡視体制を強化し、トラブルの予防に努めた点は評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○気象警報等の発表時に水防体制を発令し、職員の参集を実施した。 ○非常時に備えた災害訓練を実施した。 ○危機管理体制マニュアルの作成を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案どおり非常時に備えることができたため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○気象警報等発令時の体制構築や本府と連携した災害訓練を行っている。</p>	A	<p>災害発生時に適切かつ迅速な対応している。</p> <p>また、危機管理体制マニュアルの作成を行い、大阪府と連携した防災訓練を実施するなど、防災安全意識の向上に努めたことは評価できる。</p> <p>引き続き、危機管理体制の充実に努められたい。</p>
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○障がい者の継続雇用を実施した。 ○障がい者の新規雇用について、C-STEPに職場体験の実施を要請した。 ○大阪府実施する事業には積極的に協力した。 ○緑の風を感じる大都市大阪に寄与すべく、適切な植物管理を実施した。 <p>【自己評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○提案どおりすべての項目を実施したため、A評価とした。 	A	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○行政への協力や公益事業への取り組みのほか、地域団体等と連携した新たな催しにも積極的に参画し、十分な成果を上げている。</p> <p>○また、就業支援事業や府民協働、自然環境問題についても本府の施策を理解し、計画どおりの実績が上がった。</p>	A	<p>障がい者雇用に取り組むとともに、環境問題等を理解し、府の施策へ積極的に協力し、適切な運営管理が行われている点は評価できる。</p> <p>引き続き、良好な管理運営に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	<p>【実績】</p> <p><利用者アンケートより></p> <p>○公園の満足度では、「全体的な満足度」が1.6点であった。</p> <p>評価の高い項目では、</p> <p>○「樹木の手入れ」、「草刈り」、「花壇」、「バラ園やあじさい園」、「掃除」、「遊具の手入れ」、「職員の対応」が1.6点以上であった。</p> <p>○「売店などのサービス施設」は0.5点と低い評価となった。</p> <p>○「いつもきれい」「快適」「対応が丁寧」等、これらに類するお褒めの言葉を票数70通のうち、26通頂いた。</p> <p>○ご要望としては、「駐車料金が低い」、「トイレの様式化」等があった。</p> <p>【自己評価】</p> <p>○「全体的な満足度」が1.6であったため、S評価とした。</p> <p>○「売店などサービス施設」については、キッチンカーの導入等を売店業者と協議を行い改善に取り組みたいと考えます。</p>	S	<p>全般的な満足度の評価が「1.6」と高く、各項目においても数値が平均を上回っており、高い満足度を示す結果が得られた。</p> <p>○とりわけ、園内清掃や遊具施設の点検が行き届いている点や工夫を凝らした植物管理による花や緑を楽しめる点を評価する声が多く寄せられ、利用者の満足度を高め再訪したい動機に繋がる結果が出た。</p> <p>○高い数値に満足することなく課題となった評価項目に関する評価と対応策を行い、更なる満足度の向上を目指す講じる姿勢は非常に高く評価できる。</p>	S	<p>総合的な満足度は良好で、全体に高い評価を得ている。適切な管理運営が行われていると評価できる。</p> <p>園内清掃や遊具施設の点検が行き届いている点や工夫を凝らした植物管理による花や緑を楽しめる点を評価する声が多く寄せられ、満足度が高い。引き続き、良好な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	<p>【実績】</p> <p>○より多くのイベントの開催を求めるアンケート結果を受け、新たなイベント誘致や既存イベントへの参加者を増加させるため、より地元密着度を高めるべく岸和田商工会議所、KOP(岸和田シティープロモーション協議会)、ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会にも入会し、地域の活動に積極的に参加してコミュニケーションを活発に行った。</p> <p>○ホームページやイベントの案内を充実させるため、公園ホームページをより見やすい構成にリニューアルし、SNSによるイベント案内や告知を積極的に行った。</p> <p>○売店などのサービス施設のサービス向上に関することについては、野原の広場売店跡を「とんぼハウス」として活用して年間を通じて無料休憩所としてオープンし、繁忙期には軽食等の提供を行い利用者の利便性を高めた。また、真夏の多客期に利用者の熱中症対策と涼を感じてもらおう試みとして野原の広場内に子ども用のプール、日よけと簡単な着替えができる東屋を設置した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>○上記の地元各種団体等と良好な関係を構築する事により、地域関係者と地元の文化について有効な情報を得て交流を深めることができ、新たなイベントの誘致(岸和田サーチ、さんま祭り、緑のマルシェ)実現することができた。</p> <p>○ホームページでイベントの告知を見て参加申し込みをされた利用者が多く、「満足、やや満足」の比率を高めることができた。</p> <p>○とんぼハウスの売店等で売店飲食物の提供を充実した結果、利用者の快適性と利便性が向上してニーズに応えることができた。</p> <p>上記の評価により、A評価とした。</p>	A	<p>○地域団体との連携を強めて公園の財産的価値を高めるため、情報発信の頻度を高めて積極的に利用者呼び込み活動をしている。</p> <p>○臨時売店の設置や休憩所の増設等による便益施設の充実を図り、事業計画で定めた利用者への「気くばり、目くばり、心くばり」を細やかに実施した点は評価できる。</p>	A	<p>昨年アンケート結果を受けた臨時売店の設置や休憩所の増設等による便益施設の充実は評価できる。引き続き、利用者の満足度向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	<p>【実績】</p> <p>○野原の広場売店跡を「とんぼハウス」として活用、年間を通じて無料休憩所として、オープンし案内掲示板、パンフレット配架用ラックを設置、繁忙期には軽飲食等の提供を行い利用者の利便性に供し、野原の広場においては、真夏の最盛期に子供用のプールを設置し利用者に涼を提供し、日よけと簡単な着替えをできるよう、東屋を設置した。</p> <p>○カートに遊び用具等を乗せて来園する利用者が多いので、管理事務所前ゲート車止め箇所で混雑するのでゲートをカート通行が容易に可能になるよう解放し利用者の利便性に供した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>○提案以外の創意工夫を実施し、とんぼハウスの出店では利用者の利便性をはかり、快適性を確保してサービスの向上ができたため、S評価とした。</p>	S	<p>管理要領に定める管理事項及び提案した管理事項を適切に実施しており、応募時の提案以上に成果を上げている。</p> <p>○とりわけ、簡易型の休憩施設を利用者が多く集まる区域に効果的に設置し、季節を通して利用者が園内で気軽に座れ、休憩できる公園のイメージ向上を十分に図った。</p> <p>○また、園内の通行動線上の改善箇所を細かく対応し、即効性のある改善行動を機敏に積極的に取り組む姿勢は非常に高く評価できる。</p>	S	<p>とんぼハウスや野原のひろばでの子供用プールの設営や、簡易型の休憩施設を利用者が多く集まる区域に効果的に設置したこと、そして、園内の通行動線上の改善箇所を細かく対応し、即効性のある改善行動を機敏に積極的に取り組んだ点は高く評価できる。</p> <p>引き続き、新たな取組みを開発しながら来園者の満足度向上に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価	施設所管課の評価	評価	【蜻蛉池公園】 評価委員会の指摘・提言
			(S~C)		(S~C)	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	【実績】 ○収支は、概ね予定どおりである。 ○支出は、計画通りに執行した。 【自己評価】 ○提案どおり計画に従い執行できたため、A評価とした。	A	事業実施計画書に沿った適正な予算管理ができています。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 ○最低限のポストとなる、責任者:1P、事務職員:1P、スポーツハウス:1P、巡視点検職員:2P、以上の人員を配置した。 ○統括管理責任者について、健康上の理由による2度の交代を実施(6月に持病の悪化により加療を要し、職責対応が不可、11月に台風災害対応による過労により体調不良の長期化により加療を要し、職責対応が不可) 【自己評価】 ○募集要項が求める管理体制及び職員配置を行ったが、統括管理責任者の2度の交代が発生したため、B評価とした。	B	募集要項に示した事項が遵守されず、統括管理責任者が1年間に2回交代した。 指揮命令系統が確保されず、土木事務所との情報伝達等に支障があった。管理体制の充足に努められたい。	B	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 ○必置技術者として、一級造園施工管理技士、一級造園技能士、公園管理運営士を配置した。 【自己評価】 ○提案した必置技術者等を配置できたため、A評価とした。	A	必置義務者が適正に配置されていた。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 ○労働災害について、該当が無かった。 ○公衆災害(人身)について、該当が無かった。 ○公衆災害(物損)について、該当が無かった。 【自己評価】 ○労働災害、公衆災害(人身)、公衆災害(物損)において処置不要であったため、A評価とした。	A	安全衛生管理の計画と活動を体系的に実施し、怪我や健康被害が発生する恐れがある場所や作業における対応策もできていた。	A	労働災害管理上の問題が発生しておらず、今後も労働災害等を発生させることなく管理運営に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	【実績】 ○全構成団体において、経営状況に問題は無く、収支計画もほぼ予定どおりに実施した。 【自己評価】 ○指定管理業務の継続影響は無いと判断できるため、A評価とした。	A	構成団体の経営状況に概ね問題はない。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近期に営業CFがマイナスの構成団体、ならびに、営業利益がマイナスの規模の小さい構成団体がある。